



2018年(平成30年)5月20日発行

特定非営利活動法人
あきたスギッチファンド

TEL 018-839-8941

FAX 018-829-5803

e-mail madoguchi@sugicchi-fund.jp<http://www2.akita-kenmin.jp/~akita-npo-fund/>

あきたスギッチファンドは設立10年を迎えました！

スギッチファンドの設立は、2009(平成21)年1月27日、今年はそれから10年目に入りました。この間、資金調達の困難、職員体制の不備などの課題を抱え、いつまで持続できるだろうかと不安一杯でしたが、多くの皆様のご支援、ご協力でどうにか活動を継続することができました。心より感謝申し上げます

設立以来寄せられた寄付金の総額は、4,400万円余になります。この寄付金に加えて秋田県からの補助金、委託金、交付金を用いて助成した市民団体等は、延べ280に上りますし、助成総額は6,800万円余になります。

満9年目に当たります1月27日に、早速設立記念式典を開催しました。式典では、寄付金贈呈式と感謝状贈呈式、記念講演会を実施しました。

- ・寄付金贈呈式 29年度に2団体から冠ファンド用に寄付金が贈呈されました。秋田銀行行員有志の皆様からの寄付金991,600円が専務取締役営業本部長佐々木利幸様から贈呈されました。全国心臓病の子どもを守る会秋田県支部からの寄付金2,000,000円が代表の滝波洋子様から贈呈されました。
- ・感謝状贈呈式 ファンド設立以来継続して支援して頂いている6団体に、当ファンドから感謝状を贈呈しました。

株式会社 あくら様

株式会社 秋田銀行様

みちのくコココーラボトリング 株式会社様

ヨコウン 株式会社様

ダイドードリンコ 株式会社様

株式会社 福岡ドライクリーニング様



左：記念式典会場の様子

右：感謝状受領者の挨拶

・記念講演会

「地域の未来を創るコミュニティファンド ～変わる日本の寄付文化～」というテーマで、公益財団法人パブリックリソース財団代表理事岸本幸子氏が講演なさいました。岸本氏は、今話題の休眠貯金活用の仕組み作りの委員ですので、その動向を伺う貴重な機会となりました。

昨年11月、あきたスギッチファンドの広報の主役を担ってきたスギッチがついに引退しました。スギッチファンドの名称はそのまま使うことができますが、キャラクターは使用できません。そこで運営委員会で、名称は定着しているので継続し、キャラクターを募集することにしました。しかし適切なものがなく、当分キャラクターなしでいきたいと考えております。

3月12日には、秋田魁新報社様から昨年度同様に、がんに対する正しい知識と予防・検診の啓発を目的として30万円が寄贈されました。早速冠ファンド”がんと生きるファンド”として活用して参ります。

今、全国的に休眠貯金の活用が話題になっており、今年の秋ごろにはその運用方法が明らかになるようです。これにスギッチファンドがどう関わっていけるか分かりませんが、関係機関と連携しながら情報収集に努めて参ります。

今年度もよろしくお願い申し上げます。

(理事長 菅原 展子)

記念講演「地域の未来を創るコミュニティファンド ～変わる日本の寄付文化～」 公益財団法人パブリックリソース財団 代表理事 岸本幸子氏



パブリックリソース財団は、広く全国の市民や企業から積極的に寄付を募り、社会課題の解決に向けて活動する団体に助成しています。

「意思ある寄付」は社会創造・未来への投資をモットーに活動しています。

最近、日本では遺贈、休眠貯金の活用など寄付をめぐる環境の変化が急速に進んでいます。コミュニティ財団はこのような動きにどう対応していくかが問われることとなります。コミュニティファンドは地域の課題に取り組み社会を変革する市民活動を資金面から支える、という意義をしっかり意識して、今後専門人材の育成、寄付資源の開発、NPO等との協働による寄付活用案件の発掘・創出を進めていくなど、基盤整備に努めていくことが求められます。



総会報告

平成30年度総会が4月26日(木)15時20分からパーティギャラリー・イヤタカ(秋田市中通6丁目)に於いて開催されました。司会者(高城憲子 NPO 法人秋田県南 NPOセンター事務局長)が正会員132名中、出席者19名、委任状58名で会議は成立した旨を告げ、開会しました。次に理事長が、総会への出席と平素の協力にお礼を述べると共に、1月27日にはファンド設立10年記念行事が盛大に実施されたことを報告しました。

続いて議長に飼田一之氏を選出し、早速審議に入りました。第1号議案 平成29年度事業報告、第2号議案活動計算報告について、事務局から説明があり、続いて監査委員石川昭作氏より事務が適正に処理されているという監査報告がなされました。議長が第1号議案、第2号議案を一括して承認を求めたところ、満場異議なくこれらを承認可決しました。

続いて議長に飼田一之氏を選出し、早速審議に入りました。第1号議案 平成29年度事業報告、第2号議案活動計算報告について、事務局から説明があり、続いて監査委員石川昭作氏より事務が適正に処理されているという監査報告がなされました。議長が第1号議案、第2号議案を一括して承認を求めたところ、満場異議なくこれらを承認可決しました。

次に第3号議案 平成30年度事業計画(案)、ならびに第4号議案 平成30年度活動予算(案)について、それぞれ事務局が資料に基づき説明をしました。その後議長が第3号議案、第4号議案を一括して承認を求めたところ、満場異議なくこれらを承認可決しました。

続いて、第5号議案役員改選について事務局から説明があり、理事2人の退任、新理事2人の就任について議長が議場に諮ったところ、満場一致で承認されました。

(総会報告 29年度事業報告、活動計算書、30年度事業計画、活動予算、30～31年度役員を参照)



議事はこれで終了し、その後理事会で決定した平成30年度少子化対策応援ファンド選考委員改選、本ファンド選考委員の1名選任、運営委員改選について報告しました。

総会終了後同じ会場で、当法人理事でヨコウン株式会社代表取締役社長の塩田充弘氏が「ヨコウン株式会社 社会貢献活動について」講演されました。

17時30分からは懇親会を開催し、スギッチファンドの一層の発展を祈って乾杯しました。

「ヨコウン株式会社 社会貢献活動について」

講師 ヨコウン株式会社
代表取締役社長 塩田 充弘氏

ヨコウン株式会社は、「物流を基盤とする総合サービス業」です。明治14年「塩田陸運社」として創業、以来順調に業績を伸ばしている成長志向の会社です。現在社員は350名、秋田県、岩手県に12拠点があり、147台のトラックと約18,400㎡の倉庫を所有しています。業務は、輸送が80%を占めていますが、近年、時代のニーズを需要として取り込んだ物流付帯業務や環境事業などの輸送以外の業務の比率が増加傾向にあります。私共はお客様からまっ先に声がかかり、一番にお客様に必要とされるファーストコールカンパニーを目指しています。

弊社は地域との関わりの中で、各種社会貢献活動を行っています。

環境問題としては、J-クレジットの購入、フードリサイクルなどに取り組んでいます。「ヨコウン交通遺児愛護会」は、交通事故で父母を失った子供たちへ愛護給付金を支給するもので、横手市と連携して実施しています。「アダプト・ロード・プログラム」は秋田市、横手市で近隣道路の清掃活動を年3～4回実施しています。この他障害者への就業支援、プロスポーツ活動支援など、地域からの求めに応じて、社会貢献活動を展開しています。実施しているといろいろなところから声がかかっていますが、これからもできる範囲で無理なく実施していきたいと思えます。



お知らせ ～今年度の助成事業スケジュール～

◆ 第19回あきたスギッチファンド助成事業

ファンド	助成率	募 集
本ファンド	90%	10万円 2団体 30万円 3団体 50万円 2団体
冠ファンド秋田銀行 行員有志による 高齢者支援 若者支援	100%	30万円 2団体 10万円 2団体
冠ファンド秋田魁新 報社 がんと生きる	100%	10万円 1団体 20万円 1団体

募集期間 5月 13日～6月13日
 審査会 7月 13日(金)
 事業期間 7月 14日～2月10日

◆ 第20回あきたスギッチファンド助成事業（予定）

ファンド	助成率	募 集			
本ファンド	90%	10万円	2団体	30万円	3団体
		50万円	2団体		
冠ファンド心臓病 の子どもを守る会 病児支援	100%	20万円	1団体		
		10万円	1団体		

募集期間 10月 1日～11月 1日
 審査会 12月 1日（土）
 事業期間 12月 2日～8月31日

◆ 少子化対策応援ファンド

ファンド	助成率	募 集			
子ども・子育て 支援等	100%	20万円	4団体	30万円	6団体
		50万円	2団体		

募集期間 4月10日～5月 8日
 審査会 6月 6日（水）
 事業期間 6月 7日～2月10日

※助成金額の総額（360万円）に達しない場合は、6月下旬に追加募集を行う。

◆ 助成事業報告会 開催日時未定

第16回～第17回助成事業の報告会

◆ 第1回 あきたスギッチファンド チャリティ・ゴルフコンペ in 樺台

6月8日（金） 申し込み締切 6月2日

あきたスギッチファンド寄付者一覧（平成30年1月～平成30年3月）

※敬称略、順不動、お名前の公開許可を頂いた方のみ掲載します。

団体・企業等	株式会社福岡ドライクリーニング、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社、ダイドードリンコ株式会社、有限会社ワタ商事、株式会社伊藤園秋田支店、サントリービバレッジサービス(株)秋田支店、(株)秋田魁新報社、秋田県職員消費者生協、秋田県総合公社、スープホリック、JCF同路人、秋田県北NPO支援センター、スギッチ応援隊、輪茶プロジェクト、桜風亭
個人	船木賢咲、島崎正実、菅原展子

総 会 報 告

平成29年度事業報告

I. 管理運営

1-1 会議

総会 平成29年 4月28日 於：パーティギャラリー・イヤタカ（秋田市）
会員134名中 出席者 20名、委任状62名

理事会

第1回理事会 平成29年 4月28日 於：パーティギャラリー・イヤタカ（秋田市）

運営委員会

第1回運営委員会 平成29年 4月18日 於：遊学舎
総会に向け、28年度事業報告、決算、29年度事業計画、予算について審議
第2回運営委員会 平成29年11月 7日 〃
事業の進捗状況、寄付金受け入れ状況、ロゴマークについて、
研修会について審議

1-2 設立10年記念行事並びに記念講演会

平成30年1月27日 於：秋田ビューホテル（秋田市）

記念行事 寄付金贈呈式 ㈱秋田銀行行員有志 991,600円
全国心臓病の子どもを守る会秋田県支部 2,000,000円
感謝状贈呈式

株式会社 あくら
株式会社 秋田銀行
みちのくココラボトリング 株式会社
ヨコウン 株式会社
ダイドードリンコ 株式会社
株式会社 福岡ドライクリーニング

記念講演会

「地域の未来を創るコミュニティファンド ～変わる日本の寄付文化～」
講師 公益財団法人パブリックリソース財団
代表理事 岸本 幸子氏

祝賀会 参加 28名

1-3 寄付金贈呈式

平成30年3月12日 於：県庁プレゼンテーションルーム

秋田魁新報社 がんに対する正しい知識と予防・検診の啓発
「秋田魁新報社 がんと生きるファンド」寄付金贈呈式

300,000円

II. 助成事業

2-1 第17回スギッチファンド助成事業

募集期間 5月 8日～6月 8日

選考委員

栗谷 侑志	株式会社ワーズ
小室 秀幸	(株)小室経営コンサルタント代表取締役 インキュベーションマネジャー
佐々木 美奈子	秋田県男女共同参画センター 副センター長
高橋 雄悦	株式会社秋田魁新報社 総務局次長兼総務部長
沼倉 充	NPO法人秋田県南パソコン支援市民ネット 副理事長
村岡 典子	まちなかトープ 代表
小松 弘樹	秋田県地域活力創造課 主幹

冠ファンド「秋田魁新報社 がんと生きるファンド」については、高橋選考委員に兼ねて審査に加わる

応募状況

ファンドの種類	募集件数	応募件数	採択件数
本ファンド 10万円コース	3	6	3
30万円コース	3	10	5
50万円コース	2	7	2
冠ファンド がんと生きる			
10万円コース	1	1	1
20万円コース	1	1	1

公開審査会 7月 9日(日)

於：遊学舎

助成決定事業一覧

1	向能代子ども食堂 子ども食堂が地域を変える	10万円	能代市
2	竿燈まつりウエルカムステージ実行委員会 竿燈まつりウエルカムステージ	10万円	秋田市
3	大館市比内町扇田・横町町内会 「100円横町食堂」の開催と多世代助け合いの居場所作り事業	10万円	大館市
4	NPO法人ホームホスピス秋田 「認知症になってもだいじょうぶ」なまちづくり	30万円	秋田市
5	デフ・パペットシアター・ひとみ 秋田市公演実行委員会 デフ・パペットシアター・ひとみ 秋田市公演事業	30万円	秋田市
6	まちなかトープ 直木賞作家渡邊喜恵子を偲ぶ会	30万円	北秋田市
7	エイジフレンドリーあきた市民の会 何歳でも「若々しく」～ドレスアップ支援を通じて、高齢者へ 生き活きと街中に足を伸ばしてもらいたい～	30万円	秋田市
8	CHERISH CHERISH マタニティ&ベビー・キッズフェス2017	30万円	秋田市
9	秋田県立金足農業高等学校造園緑地科 [絆のカブトムシプロジェクト!] カブトムシ 復興支援プロジェクト	50万円	秋田市

10	AKITA防災キャンプフェス実行委員会 2017 AKITA防災キャンプフェス	50万円	秋田市
11	NPO法人由利本荘にかほ市民が健康を守る会 がんと生きるつどい	冠「秋田魁新報社 がんと生きる」 10万円	由利本荘市
12	がんカフェあきたの会 がんと向き合っどう生きるかを考える	冠「秋田魁新報社 がんと生きる」 20万円	秋田市

2-2. 第18回スギッチファンド助成事業

募集期間 10月 2日～11月 2日

選考委員 本ファンド選考委員と、冠ファンドについては、全国心臓病の子どもを守る会秋田県支部代表も審査に加わる

応募状況

ファンドの種類		募集件数	応募件数	採択件数
本ファンド	10万円コース	2	5	2
	30万円コース	3	4	3
	50万円コース	2	6	2
冠ファンド「病児の支援活動」	10万円コース	2	0	0
	20万円コース	1	1	1

公開審査会 12月2日(土) 於：遊学舎

助成決定事業一覧

1	ピース・オブ・ベルズ (POB) 第9回世界平和祈念クリスマスチャリティーハンドベル演奏会	10万円	秋田市
2	特定非営利活動法人コミファ 依存症を持つ家族の支援事業	10万円	秋田市
3	北秋田ミュージック・ケア研究会～ハートミング～ ミュージック・ケア体験セミナー	30万円	北秋田市
4	市民おもしろ塾 能代市杉沢台縄文竪穴住居図の展示と関連遺物展示と講演会・シンポの開催	30万円	能代市
5	公立大学法人国際教養大学秋田若者活性化委員会 FROM PROJECT 秋田 第4期	30万円	秋田市
6	NPO 法人由利本荘にかほ市民が健康を守る会 由利本荘市の大学生を応援しよう！	50万円	由利本荘市
7	和田公園愛護会 河辺中央児童館解体跡地への再生計画(案)にもとづく事業	50万円	秋田市
8	子育てラボ 小児科医と連携した病児託児・病児通院サポートのシステム作り	冠 病児の支援活動 20万円	秋田市

2-3. 少子化対策応援ファンド助成事業

募集期間 4月17日～5月17日

選考委員

小林 建一	秋田県立大学非常勤講師、前聖園学園短期大学教授
佐々木 美奈子	秋田県男女共同参画センター 副センター長
川口 祐一郎	株式会社プレステージ・インターナショナル 業務部長
高橋 雄悦	株式会社秋田魁新報社 総務局次長兼総務部長
水澤 里利	秋田県あきた未来創造部 次世代・女性活躍支援課 政策監

応募状況

助成額	募集件数	応募件数	採択件数
20万円コース	4	0	1
30万円コース	6	4	5
40万円コース	0	0	1
50万円コース	2	6	3

公開審査会 6月17日(土) 於：遊学舎

助成決定事業一覧

1	FORESIA 不妊治療・育児と仕事の両立を支援する事業	20万円	秋田市
2	サポートグループCOCOすた シングルマザーのおしゃべりカフェ・自己尊重トレーニングの充実と拡大	30万円	秋田市
3	あきた色育会 『色育』で楽しく子育て親育てプロジェクト	30万円	秋田市
4	Raku*iku 秋田の働くママ・パパ応援企画！ 自分で考えられる、決められる！そんな子どもに育てよう！ 「親のための質問力UPトレーニング講座」 ～子育てが楽しくなるママカフェプレミアム編～	30万円	秋田市
5	NPO法人いきいきFネット秋田 少子化対策のための親支援講座 Nobody's Perfect	30万円	秋田市
6	ジャングルキッズスポーツ少年団 地域貢献イベント 「踊って元気に！」	30万円	にかほ市
7	あおむしイングリッシュ 「エリックさんとハロウィンコンサート in Akita」	40万円	秋田市
8	多胎サークル ひなっこクラブ ひなっこフェスタ 2017	50万円	秋田市
9	アミューズングサポート『あ☆そ☆ぶ』 おおだて：ハッピー子育てプロジェクト	50万円	大館市
10	NPO法人秋田たすけあいネットあゆむ チャイルド未来サポート事業	50万円	秋田市

Ⅲ. 助成事業報告会 (第14回～第15回)

開催日 7月30日(土)

会場 遊学舎

- ・第14回(平成27年度第2回助成の7団体、事業期間は27年12月～28年8月)、第15回(平成28年度第1回助成の9団体、事業期間は28年7月～29年2月)の合わせて16団体による事業報告
- ・団体同士の交流。

報告団体一覧

第14回	第15回
Raku☆iku 人間の心理を専門的に学び、”子育て”の中に役立てよう!	秋田県音楽普及協会(おんぷの会) アマチュア音楽愛好者たちの祭典 第2回チャレンジコンサート
NPO法人尚生ふくし園 Nature Farm in NOSHIRO	白瀬南極探検100周年記念会 南極昭和基地開設60周年記念 南極探検隊長白瀬中尉を偲ぶ集い
NPO法人由利本荘にかほ市民が健康を守る会 MED プレゼン in 秋田	全日本断酒連盟秋田県断酒連合会 平成28年度アルコール問題相談支援会・市民セミナー
サークル山鳩 高齢者の生きがいの場創出事業	ぬくだまるの仲間たち チャリティショップ&チャリティスタディ
本庫 HonCo 世代を越えて老いを考える ～本を通して～	竿燈まつりウェルカムステージ実行委員会 竿燈まつりウェルカムステージ
こまち女酒会 イマドキ女子のための日本酒入門	あきたの本っこ制作委員会 かだるフェス in 大館
サービストラベル International Cooperation Club 秋田の若者に国際協力を広める活動	NPO多摩東成年後見の会・大館の友 市民後見人と「マイノート」の普及活動
	横手ウェルカムミュージック事業実行委員会 横手ウェルカムミュージック事業
	ゆざわフレンズネット 被災地の”いま”を知る交流事業

IV. 寄付金募集事業

平成29年度寄付金総額 5,614,129 円

参考資料

寄付者一覧（敬称略、公開に同意頂いた分のみ掲載）

1. 企業、団体等

内 容	助 成 指 定	金 額 円	備 考
みちのくコココーラボトリング(株)	本ファンド	844,193	現在29台
ダイドードリンコ(株)	本ファンド	288,243	現在15台
(有)ワタ商事	本ファンド	34,016	現在1台
(株)伊藤園	本ファンド	8,456	現在1台
サントリービバレッジ(株)	本ファンド	62,090	現在1台
秋田銀行地域サポート部	本ファンド	100,000	
秋田銀行行員有志	冠 高齢者支援	991,600	
秋田県庁職員有志	本ファンド	513,000	
秋田魁新報社	冠 がん対策	300,000	
全国心臓病の子供を守る会	冠 病児の活動支援	2,000,000	
チャリティゴルフ in 樺台	本ファンド	59,000	6/7 (12回)、10/19 (13回)
秋田県南NPOセンター	本ファンド	50,000	
秋田県北NPO支援センター	本ファンド	23,732	
あきたパートナーシップ	本ファンド	100,000	
〃 スギッチ応援隊	本ファンド	172,067	せんべい、コーヒー販売、
フットサル（秋田県総合公社）	本ファンド	12,000	
輪茶プロジェクト	本ファンド	20,000	
その他、 奥羽住宅産業(株)、SOUP HOLIC、日本らんちう会、秋田県職員消費者生協、ベコアイランド、 JCF同路人、桜風亭、紡ぐ人実行委員会、NPOまつり実行委員会、厚生ビル管理(株)、おんぷの会 の皆様からご寄付頂きました。			

2. 定額寄付

(株)あくら	本ファンド	39,000	
(株)福岡ドライククリーニング	本ファンド	33,000	

3. 個人等

船木 賢咲	本ファンド	50,000	
加賀谷 智子	本ファンド	15,000	
畑沢 君子	本ファンド	20,000	
その他、 田畑薫、小林祐子、菅原拓男、藤原睦子、武藤馨、富樫嘉津恵、堀井啓一、藤原勝耕、菅原勝康、高橋信子、長澤源一、児玉大平、島崎正実、宮田寿美子、代田浩章、大関力、菅原展子、 の皆様からご寄付頂きました。			

活 動 計 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	96,000		
団体会員受取会費	130,000		
特別会員	30,000	256,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	5,614,129	5,614,129	
3. 受取助成金等			
受取補助金			
県補助金(助成事業)	1,600,000	1,600,000	
少子化対策支援事業	4,000,000	4,000,000	
4. その他収益			
雑収入	103	103	
5. 前期本ファンド未払金戻入	38,527	38,527	
経常収益計			11,508,759

科 目	金 額	
Ⅱ 経常費用		
1. 事業費		
(1) 助成金支出		
本ファンド支出	4,820,192	
冠ファンド支出	500,000	
少子化対策ファンド支出	3,600,000	
助成金支出計	8,920,192	
(2) 人件費		
人件費	250,950	
コーデネイト料	0	
人件費計	250,950	
(3) その他経費		
謝金	155,000	
会議費	39,065	
旅費交通費	93,570	
通信運搬費	76,007	
印刷製本費	24,000	
広報費	10,000	
消耗品費	135,481	
雑費	21,600	
支払手数料	24,084	
その他経費計	578,807	
事業費計		9,749,949
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
事務委託料	480,000	
謝金	105,000	
会議費	111,474	
旅費交通費	122,590	
通信運搬費	64,674	
印刷製本費	0	
水道光熱費	21,755	
広報費	120,000	
消耗品費	36,942	
雑費	8,964	
公課費	0	
その他経費計	1,071,399	
管理費計		1,071,399
経常費用計		10,821,348
正味財産増減の部		
当期正味財産増減額		687,411
前期繰越正味財産額		9,649,155
次期繰越正味財産額		10,336,566

平成30年度事業

事業名	事業内容	備考
管理運営	<p>会議 総会 平成30年4月26日 理事会 平成30年4月26日 於：パーティーギャラリーイヤタカ</p> <p>運営委員会 第1回 平成30年4月17日 於：遊学舎 第2回 9月 (予定) 第3回 平成31年2月 (予定)</p>	
助成事業	<p>本ファンド 第19回 (原資 2,100,000円 内県補助 800,000円)</p> <p>10万円×2、30万円×3、50万円×2</p> <p>冠ファンド(秋田銀行寄付 原資 800,000円)</p> <p>高齢者対策 30万円 × 2 若者支援 10万円 × 2</p> <p>冠ファンド(秋田魁新報社寄付 原資 300,000円) がん対策 10万円×1、20万円×1</p> <hr/> <p>本ファンド 第20回 (原資 2,100,000円)</p> <p>10万円×2、30万円×3、50万円×2</p> <p>冠ファンド(心臓病の子どもを守る会寄付 原資 300,000円)</p> <p>病児支援 20万円×1 10万円×1</p> <hr/> <p>少子化ファンド (原資 3,600,000円)</p> <p>子ども・子育て支援等 50万円×2、30万円×6、20万円×4</p>	<p>募集 5月13日～6月13日</p> <p>審査会 7月13日(金)</p> <p>事業期間 7/14～2/10</p> <p>募集 10月1日～11月1日</p> <p>審査会 12月1日(土)</p> <p>事業期間 12/2～8/31</p> <p>募集 4月10日～5月8日</p> <p>審査会 6月6日(水)</p> <p>事業期間 6/7～2/10</p> <p>(第1回で残額が出た場合、 6月下旬に追加募集する)</p>
助成事業報告	<p>事業報告会</p> <p>第16回～第17回助成事業報告会 開催日時未定</p>	

寄付金募集事業	<p>寄付金募集、会員増強のための活動</p> <p>役員全員、3センターの協力による寄付金募集、会員増強活動の強化</p> <p>企業、団体等への働きかけ 県、市町村への働きかけ (社会貢献型自動販売機、スギッチ協力商品、募金箱、新規開拓等)</p> <p>寄付金募集のためのイベント チャリティ事業 (スポーツイベント、音楽イベント等)</p>	<p>随時</p> <p>寄付金獲得目標 本ファンド 350万円 冠ファンド 80万円</p>
相談・コンサルティング事業	<p>申請団体、助成先団体に対する相談、指導</p> <p>県北NPO支援センター、あきたパートナーシップ、県南NPOセンターで実施</p>	
広報事業・研修事業	<p>ホームページの更新 資金調達についての研修 全国コミュニティファンドの動向、休眠預金の動向等に関する研修会</p>	

認定特定非営利活動法人 あきたスギッチファンド

平成30年度活動予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員(個人)	120,000		
正会員(団体)	150,000		
賛助会員	33,000	303,000	
2. 本ファンド寄付金	3,500,000		
冠ファンド寄附金	800,000	4,300,000	
3. 受取助成金等			
県補助金(助成事業)	800,000		
少子化対策支援事業	4,000,000	4,800,000	
4. その他収益			
雑収入	1,000	1,000	
経常収益計			9,404,000

II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 助成金			
本ファンド	4,200,000		
冠ファンド	1,400,000		
冠ファンド 少子化ファンド	3,600,000		
助成金計	9,200,000		
(2) 人件費			
給料手当	0		
コーディネーター料	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
謝金	120,000		
会議費	60,000		
旅費交通費	150,000		
通信運搬費	180,000		
印刷製本費	25,000		
広報費	50,000		
消耗品費	80,000		
リース料	0		
研修費	30,000		
事務経費	110,000		
雑費	30,000		
支払手数料	30,000		
その他経費計	865,000		
事業費計		10,065,000	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
事務委託料	480,000		
謝金	30,000		
会議費	20,000		
旅費交通費	100,000		
通信運搬費	50,000		
印刷製本費	20,000		
広報費	150,000		
消耗品費	20,000		
研修費	100,000		
光熱水費	30,000		
支払手数料	10,000		
その他経費計	1,010,000		
管理費計		1,010,000	
経常費用計			11,075,000
当期正味財産増減額			△ 1,671,000
前期繰越正味財産額			10,336,566
次期繰越正味財産額			8,665,566

平成30, 31年度 役員

認定特定非営利活動法人 あきたスギッチファンド

役 職	氏 名	所 属
理事 (再任)	菅原 展子	NPO法人あきたパートナーシップ
理事 (再任)	高橋 信子	NPO法人秋田県北NPO支援センター
理事 (再任)	飼田 一之	NPO法人秋田県南NPOセンター
理事 (再任)	高堂 裕	株式会社あくら
理事 (再任)	丹 すみ子	湯沢あかねの会
理事 (再任)	阿部 和夫	有限会社阿部仏壇
理事 (再任)	伊勢 昌弘	伊勢法律事務所
理事 (再任)	北嶋 正	株式会社イヤタカ
理事 (再任)	田村 健	株式会社秋田銀行
理事 (再任)	根田 昌治	NPO法人農楽舎
理事 (再任)	佐々木茂美	佐々木茂美税理士事務所
理事 (再任)	佐藤 裕之	羽後設備株式会社
理事 (再任)	塩田 充弘	ヨコウン株式会社
理事 (新任)	松坂 敏悦	NPO法人地域の安全と環境保全を考える会
理事 (新任)	加藤 紀彦	有限会社加藤茶舗
監事 (再任)	高井 宏司	高井宏司会計事務所
監事 (再任)	石川 昭作	地域振興発展連絡協議会

(敬称略)